

# シリーズ「支え合い」 Vol.101



◆名前 まえだ あつこ  
前田 厚子

◆概要  
湯元榊原館女将。津市出身・津市在住。6月生まれ。趣味は26年ぶりに再び習い始めたお花。そして美味しい物を食べる事。榊原のたっぴりの自然にふれる事。青山高原に沈む夕日、青空にゆっくりと流れる雲、満点の星空、など四季折々のいろんな景色を愛でることで癒されています。

◆普段どういった活動をされていますか？  
お客様がのんびりと寛げるふるさとの我が家のような心地良い宿づくりを目指しております。また、榊原温泉女将の会「糸さくら」として様々なPR活動をしております。清少納言が枕草子に綴った日本三名泉「美人の湯」のお湯の良さはもちろん、お伊勢さん湯ごりの地 榊原温泉としての歴史や文化など、たくさんの皆様を知っていただけるように努めております。

◆イベントのPRをお願いします。  
恋の湯治場 榊原温泉では6/1~6/26まで「蛍灯(ぼたるび)」を開催します。三重の山里、豊かな自然に囲まれた榊原温泉は、毎年初夏になると温泉郷を流れる湯の瀬川沿いにホタルが舞い美しく幻想的な風景・蛍灯をみることが出来ます。榊原温泉の各旅館では蛍をイメージしたおもてなしをいたします。当館では展望露天風呂の貸切風呂が「蛍灯風呂」として、通路は「蛍灯街道」としてお楽しみいただけます。また、射山神社では蛍イルミネーションを点灯、7/7には七夕コンサート「七夕祭り祈願」と「篠笛とシンセサイザー・歌」(20:00~21:00)を開催します。こちらまでぜひお越し下さいませ。

津市市民活動センター 季節のイベントが楽しめる榊原温泉、スタッフの独り言 心も体もリラックスできそうですね。  
▼お問合せは 湯元榊原館  
TEL:059-252-0206 FAX:059-252-1705  
【URL】http://www.yumoto-sakaki.co.jp/



オリックス株式会社 祝 オリックス51M津メガソーラー発電所 平成28年5月

## 県下最大の太陽光発電所 白山町三ヶ野のゴルフ場跡地に完成 自然環境に対する配慮もとめる声も

（株）オリックス（本社 東京都港区、井上亮社長）は5月17日（火）、津市白山町三ヶ野で太陽光発電所「オリックス51M津メガソーラー発電所」の竣工式を行った。オリックスや施工者の（株）トーエネック、県や市、地元自治会などの関係者が出席し、完成を祝った。  
同施設は平成26年6月から、旧トーエネックイタウンゴルフクラブの跡地に建設を開始。設計・施工は中部電力グループのトーエネックが担当。今年4月30日から工事を終了、10日から運転を開始した。提携先は中部電力（株）。保守管理もトーエネックが地元雇用も含め行う予定。  
敷地面積は東京ドーム約25個分に相当する約113万平方メートル。パネルの総枚数は約20万枚で、出力規模は県下最大となる51MW。一般家庭約1万6千世帯分の年間消費電力に相当するといふ。  
竣工式では、厳かに神事が執り行われた。

後、オリックスの織織雄一取締役兼専務執行役員が「皆様のご支援のたまものです」とあいさつし、「オリックスが目標に掲げている、国内で約900MWに及ぶ太陽光発電所の開発の達成に歩近付いた」と感謝を述べた。  
トーエネックの久米雄二代表取締役社長は「当社の技術が役立つ、クリーンエネルギー供給に貢献できたことに感謝したい」、石垣栄一副社長は「本竣工は県のエネルギー計画の大きな一歩。自然エネルギーの要地になるのでは」、青木泰津

などは、道路内にあるものときれいに撤去される。運命にあり、その結果、現在見られる路地景観は消滅する。セトバックは緊急車両の通行や火災の延焼防止などの観点から法が規定するもので、まちづくりの事業として進められる。市街地と既存集落とは当然地域のあり方、住んでる人、生活スタイルが異なる。地域内の道幅をどれだけにするかは住民の意見で決めることのできる。これは「住」に緩和される。これにより、歴史的な路地景観は守られた。  
このことがきっかけで、今までほとんどなじみのなかった3項道路について調べてみた。  
国土交通省から「地域の歴史文化を継承し路地や細街路の美しいたたずまいの保全・再生を図る場合や、密集市街地の内老朽化した木造建築物の建替えの促進を図る場合にも3項道路の指定を考慮することである。そうか、3項道路に指定することは老朽化した建築物の建替えの促進にも有効な手段となる。セトバックには多くの人が悩んでいる。撤去費

とを期待するしかない。もうひとつの通知に参考となるものがあつた。「老朽化した木造建築物の建替えの促進を図る場合にも3項道路の指定を考慮することである。そうか、3項道路に指定することは老朽化した建築物の建替えの促進にも有効な手段となる。セトバックには多くの人が悩んでいる。撤去費

守りたい景観がある。黒い板壁と白い漆喰の土蔵や塀が美しい小路で、なんとも風情のある「路地景観」である。今、このような歴史や文化を感じさせる建物や塀が、建築基準法により容赦なく撤去が求められる地域で魅力ある景観が失われようとしている。  
建築基準法では、都市計画区域内の建築物は、その敷地が原則幅員4m以上の道路に接していない場合は建築できない。幅員4m未満の道路（同法第42条第2項に規定する道路として「2項道路」と言われる）の場合は、道路の中心線から後退（セトバック）した線を（セトバック）した線を道路境界線とみなす規定があるため、この後退部分にある建物・塀

守りたい景観 路地の残るまちづくり 鈴木茂基  
建築物の建替えの促進を図る場合について、特定行政庁がその指定を考慮することは差し支えないこと」との運用通知が出されたことがきっかけである。これまで国がお膳立てしてくれたのであれば、あとは特定行政庁（知事または市長）が、これを地域の実情に合わせてうまく運用してくれることになり、セトバックが大幅に緩和される。これにより、歴史的な路地景観は守られた。  
このことがきっかけで、今までほとんどなじみのなかった3項道路について調べてみた。  
国土交通省から「地域の歴史文化を継承し路地や細街路の美しいたたずまいの保全・再生を図る場合や、密集市街地の内老朽化した木造建築物の建替えの促進を図る場合にも3項道路の指定を考慮することである。そうか、3項道路に指定することは老朽化した建築物の建替えの促進にも有効な手段となる。セトバックには多くの人が悩んでいる。撤去費

「乳がんについての正しい知識を！」をテーマに公開講座が5月29日（日）、松阪市川合町の松阪市民文化センターで開かれた。三重大学附属病院の医師とタレント俳優の山田邦子さんが講演した。  
公開講座は乳がん受診率のアップをめざして、済生会松阪総合病院と松阪地区医師会、市内

## 乳がん検診を受診しよう!! 小川朋子教授 & 山田邦子さん 早期発見を訴えて講演



三重大学附属病院 乳腺センター長 小川朋子教授

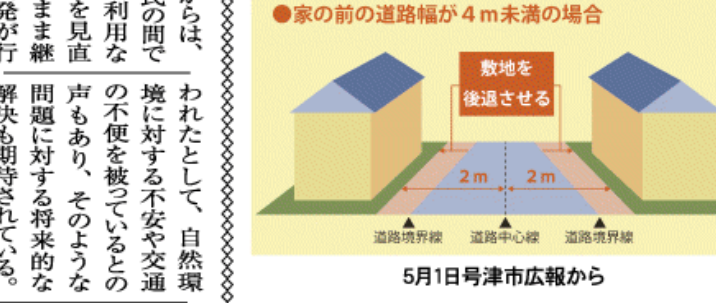


タレントで俳優の山田邦子さん

一部は「本市における再生可能エネルギーに対する意識向上になる」と前津幸津市長のメッセージを伝えた。喜びの声がある一方で、一部の地元住民からは、旧ゴルフ場と住民の間で交わされた土地利用などに関する協定を見直すことなどそのまま継続し、強引な開発が行われたとして、自然環境に対する不安や交通の不便を被っているとの声もあり、そのような問題に対する将来的な解決も期待されている。

第2部では、左右の乳房の乳がんを全摘出手術してがん検診の大切さを訴えているタレントで俳優の山田邦子さんが「大丈夫だよ、がんばろうー」をテーマに話した。山田さんは「はじめての病気が、がんでショックを受けた。日本は死亡率の1位がんで、2人に1人ががんにかかっている。早期発見さえすればあま

用（補助成）はあるが後退する土地は寄付で、工事に関係のない既存の門、塀・雑草や倉庫まで撤去が求められ、撤去後新たに再築する費用は自己負担、地積が小さくなら居住空間が狭くなるほか、駐車場もとれない。結局、建替えをがまんして建物の老朽化が進んでいく。3項道路に指定されるより、防災や景観の面から社会問題とされ、取壊撤去を迫られる。非道路沿いの建物の物語が、建築物の老朽化や空家



5月1日号津市広報から  
路地に打ち水した風景、路地で遊ぶ子供やひなたぼっこの様子。「不便なんかないに」「安全やしなう」「ええとこやろ」と話しかけてくれる。  
この人も、そして私も守りたい路地景観である。  
（株）代表取締役社長・不動産鑑定士

と、この道路沿いの敷地たり、ソーラーパネル用などに利用され近隣住民の生活に支障をきたす。その結果、適切な管理ができないまま朽ちていき、やがて住人はそこで生活することができなくなる。当然ながら買主を見つけないまま、建替えや大規模修繕が可能となれば、価値は大きく下がるとも、放置されることにより、防災や景観の面から社会問題とされ、取壊撤去を迫られる。非道路沿いの建物の物語が、建築物の老朽化や空家

化で人がなくなる方がずっと防災上危険である。ことを住民は知っている。逆に、路地空間は地域コミュニティが形成されているため住民の自主防災意識は高い。  
まちづくりに大切なことは、一律の法規制の下でじやまなものを撤去して個性のない新しいまちなみをつくるのではなく、今でも地域に継承されてきたすてのものをきちんと評価し、「何を残す・守る・活かすべきか」を知ることが重要である。

安らぎ 静かに目をつむり、知人の顔を一人一人思い浮かべてみる。目に浮かぶのは誰とも優しく、にややかである。ああ、今何をしていられるだろうか。それれ子ども達が結婚をして元気に今日を送っているだろうか。そんな思いが誰にもあるのだろうか。私も思い描いてみる。私も